

東京都立水元小合学園 通信

令和7年9月19日（通算131号）

東京都立水元小合学園 校長 小池 巳世

SNS

随時更新中



個別指導計画に思うこと

校長 小池 巳世

4月に始まった今年度も一年間の中間地点を迎え、前期の通知表と共に、個別指導計画の前期評価、後期目標等を確認していただく時期です。個人面談等で学校での様子をお伝えするとともに、保護者の方が捉えている成長や今後に向けての考えをお聞きし、学校や御家庭で取り組むことなどを確認することで、より良い成長や将来の生活につなげていければと思います。

保護者の方・本人に学校の授業などでの目標を理解していただき、御意見などを伺うのはどうしてでしょうか。いろいろな考え方がありますが、私は学校に全てお任せではなく、学校在籍時でも児童・生徒自身の生活・人生の一部に積極的に関わってほしいという思いがあります。学校では個別指導計画があり、取り組む目標やその方法を作成していますが、学校を卒業したらどうでしょうか。卒業後の職場や施設などで支援計画等が作られることもありますが、社会人となり、どのような生活を送りたいのか、働き方や活動の内容、余暇の過ごし方などをより積極的に意思表示していくことが必要になります。もちろん、自分だけで考えて決めるのではなく、家族も含め支援者などと相談したり情報を求めたりすることも大切です。

実は、教職員にも「自己申告書」というものがあり、自分が今年度取り組みたい内容を記載し、管理職と確認することを行っています。私は「自己申告書を作成することは、自分で自分の個別指導計画を作ることと同じ」と伝えることがあります。私も作成していて、一年間でどのような学校づくりをどのような方法とするのかなどを学校経営支援センターの課長や部長と面談し意見交換をしています。文書にしたり話したりすることで、自分の目指すこと、取り組みたいことがよりはっきりし、それについてアドバイスをもらうこともあり、このような仕組みがあって良かったと思います。

紙面に表すかは別としても、卒業した後の社会人だからこそ、自分の希望を伝える、難しい場合は日頃の様子から支援者がより良いと思われるものを提案し本人が選択、了解するなど、障害があってもそれぞれが自分の生活や生き方に主体的に関わってほしいと願っています。もちろん全てがかなうことばかりではないと思いますが、こうしたいという思いや希望を持ち続け、動き、周りの人に伝えていくことは大事なことです。個別指導計画を、「将来自分で自分の（本人の）個別指導計画をつくる」一歩と思って見ていただければと思います。

総合防災訓練 災害時を想定した体験

就業技術科 生活指導部主幹 佐野賢吉

昨年度まで宿泊防災訓練として高等部 1 年生を対象に行われた防災訓練ですが、今年度から泊を伴わない形での実施になりました。訓練する内容は今までと変わらないように努めています。初期消火訓練では、消火器の使用方法を実践する中で学びました。煙体験は、ハウスの中に煙が充満しているところを安全な姿勢で通過する訓練でした。人体に害はないという煙でしたが、視野が大幅に低下する中での身体の動きは制限されるようでした。水の使用が制限されることを想定し、歯磨きシートや水なしシャンプーも体験しました。水のありがたさを感じられる体験でした。今回の訓練は、いざというときに役立つ訓練になりました。

肢体不自由教育部門

前期を振り返って

主幹教諭 江幡 真由美

前期は、通常の学習活動のほか、移動動物園や学年ごとの遠足、校外学習、宿泊行事を予定通り行いました。また 6 月から 7 月にかけての水泳指導は、暑さ指数(WBGT)が高い日もありましたが、各学部とも昨年度と同様の回数の実施ができました。入水したときの児童・生徒の様子は、X や通信に掲載しました。ぜひ御覧ください。プールカードや水泳道具の準備等の御協力ありがとうございました。

9 月 30 日(火)前期終業式を行います。通知表をお渡ししますので、御家族で御覧になってください。

<児童・生徒の皆さんへ>

通知表には、前期に取り組んだことで頑張ったこと、できるようになったことが書いてあります。また、授業で一生懸命に取り組んでいる写真も載せてあります。御家族の方と一緒に見ながら読んでみてください。後期も、引き続き頑張りましょう。

<保護者の皆様へ>

本校の通知表は年間を通して使用する様式ではありませんので、本日お渡しした通知表は、御家庭で大切に保管してください。通知表をお子さんと共に見ながら、たくさん褒めて、励ましていただければと思います。保護者の方向けには「個別指導計画」の前期評価と後期計画をお渡しします。お子さんの指導について、御不明な点等ございましたら、個別面談で御相談ください。

就業技術科

1 学年移動教室

1 学年主任 杉岡 寿子

9 月 10 日(水)から 9 月 12 日(金)まで、2 泊 3 日で栃木県日光市方面へ移動教室に行ってきました。今回の行事では、「実行委員会」、「夜レク係」、「バスレク係」、「生活係」、「食事係」、「保健係」、それぞれの係に分かれ話し合いを進めてきました。各係の教室から笑い声を交えながら、一生懸命考えて意見をまとめる様子が見られました。またレク係では、どのようにしたら皆で楽しめるのか、試行錯誤をしてゲームのルールを考えている様子も見られ、学年が一団となって移動教室に向けて準備をしてきました。

1 日目は世界遺産の日光東照宮を見学後、お土産を購入。家族に何を买おうか友達と相談をしながら買い物をしていました。2 日目は葛飾区立日光移動教室で『益子焼絵付け体験』をしました。好きな絵を描き、栃木県の伝統文化に触れることができました。夜はレク係が考えたレクリエーションで、1 学年の交流を深めました。3 日目は茨城県の関東エフピコ関東リサイクル工場。そこでリサイクルを学び、実際にリサイクル工場働く人の姿を見学しました。いろいろな体験ができ、友達と協力をして 2 泊 3 日過ごすことができました。